

令和4年度第3回千曲市教育員委員会定例会会議録（要約）

1. 日 時

令和4年6月29日（水）午前9時00分から午前10時30分

2. 場 所

千曲市役所 302会議室

3. 会議日程

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 提出議案
4. 報告事項
5. その他
6. 閉会

4. 議 題

○議 案

- 議案第12号 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について
議案第13号 千曲市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

○報 告

- 専決第 2号 【非公開】令和4度千曲市奨学生の決定について
報告第12号 令和4年5月20日常任委員会合同調査会報告について
報告第13号 令和4年5月27日市議会委員会報告について
報告第14号 令和4年6月千曲市議会定例会報告について
報告第15号 教育長、部・課長報告について
報告第16号 行事の共催・後援について
報告第17号 7月の各課の行事予定について

5. その他

- (1) 次回定例会の開催について
- (2) その他

6. 出席者

○委 員

小松信美教育長 坂本由美子職務代理者 中村洋一委員
宮入文雄委員 松田祐子委員 新海敦子委員

○教育委員会担当部局

教育部長、教育総務課長、生涯学習課長、スポーツ振興課長、文化課長、
歴史文化財センター所長、第一学校給食センター所長、第二学校給食センター所長、
総務係長、総務係主任

1. 開会 教育部長

2. 教育長あいさつ 教育長

3. 提出議案 (教育長進行)

【議案第12号】 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について

教育総務課長 ー資料に基づき説明ー

委員

教職員人事について、長期在職者の異動については、校長の意見を尊重するという項目がありますが、講師や非常勤講師で長期に渡って同じ学校に勤務している実態が見えたので、その点についても考慮して人事異動をお願いしたい。

教育長

長期在職者については、本人の希望も尊重しながらも郡内を見渡しながらバランス良く配置をしていきたいと考えています。なお、市費の特別支援員については、できるだけ長期在職にならないような形で、各学校を回しているというようにしております。

〈異議なし〉

【議案第13号】 千曲市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

第1給食センター所長 ー資料に基づき説明ー

〈異議なし〉

4. 報告事項

【専決第2号】 【非公開】令和4年度千曲市奨学生の決定について

教育総務課長 ー資料に基づき説明ー

【報告第12号】 令和4年5月20日常任委員会合同調査会報告について

スポーツ振興課長 ー資料に基づき説明ー

〈質疑なし〉

【報告第13号】 令和4年5月27日市議会委員会報告について

〈質疑なし〉

【報告第14号】 令和4年6月千曲市議会定例会報告について

委員

通学路の安全点検ではないが安全点検という観点から各学校にある石碑・石像の調査をした後に、立ち入り禁止のロープが貼られたままになっているということを教育委員と校長との懇談会で指摘されまして、早めの措置をすべきではないかと思うが、対策がどうなっているかお聞きしたい。

教育総務課長

石碑・石像につきまして、点検の結果、危険個所について早急な対応が必要な個所につきましては全て対応しましたが、石碑の大きさなどにより、即座に対応することできないものがあるところがありますが、できるだけ早急に修繕ができるように検討してまいります。

委員

文化的伝承都市について、市長答弁で講演会等のソフト事業に支援が必要との答弁だが、ソフト支援だけでなく、財政面での支援もお願いしたい。

歴史センター所長

財政面の支援ということで、今回、市議会でも質問がありました令和3年補正予算、地域文化財総合活用推進事業。これは国の補正予算

に基づく補助金ですが、こちらについては、雨宮御神事の神輿の修理を中心とした総額 1,600 万円を越える補助金で、御神事の調度品については、ある程度の財政支援がなかったと考えています。また、祭りというものは、住民のパワーと申しますか、特に国指定の文化財に関しては、雨宮地区だけでお支えしていると、これに関しては市としても継承については心配しているところです。現在、雨宮地区においては、新しい宅地造成も進み、新しい住民も増えていますので、そうした住民の方にも祭りに参画していただく、こうした部分の支援が必要ではないかと考えております。市として今後、地域を盛り上げていくために講演会や公民館等で御神事の前に数回住民説明会を開催し、一人でも多くの人に参画していただく、そういう意味でソフト支援という形で申し上げました。他にも財政支援が必要などころも多々あるとは思いますが、その都度お話をお聞きする中で検討してまいりたいと考えております。

教育部長

今回の質問の要旨は、地域だけでお祭りをやっているような感じがする。国の文化財なので SNS などを使って情報発信してほしい、そういった取り組みをやってほしいという内容でしたので、答弁とすると古墳館で行った企画展などで、広く世の中にお知らせして、雨宮に人が来るようにという内容でしたので、このような答弁をしております。

委員

やはり、今までは雨宮地区だけでやっていて、来られるお客様も親戚ぐらいで駐車場もなく、他の方が来ることは予定していない。そのような状態でしたので、今後、広くアピールしていただきたい。

委員

新たな教員研修制度と教職員の負担軽減について、「人事評価と結びつけないでいただきたいがどうか。」との再質問がありましたが、本日の新聞を見ると、そういう方向にはいかにかという機運が出てきて、校長が研修を拒否する者には強い指導ができるというような見方をしていますが、自主的な研修ができるように現場でもご努力工夫をお願いしたい。

多忙化の解消について指導要録記入の簡略化がありますが、業務の簡略化ができるところと簡略しない方が良いところがあると思いますが、私自身は、指導要録は時間をかけて書くべきものだと思っております。個人の記録ですので考えながら一人一人の子どもたちの顔を見ながら、段々と書けることが少なくなってきて、マイナスなことは書けなくなってきていますが、その中でも良いことを見つけたりするというのは、それが先生方の一番の仕事ではないかと思っております。反対に学校の業務の細かい点が結構な負担になっている点があると思っておりますので、その点について、子どもたちと関わる教育の部分を負担軽減するのではなく、雑務とか学校管理のところを工夫していただきたい。ほんのちょっとの工夫で負担は消えるのかなと思っております。

教育長

学校管理で巡回については校長会でも、教務主任を育てて教頭が一人で回るのではなく教務の先生と分担して回るということは指導しております。教頭一人だけに負担がかかることが無いようにと校長会を通して指導しているところです。各学校でいろいろなことを工夫してやっています。指導要録記入については、できるだけ簡潔にということを目指しているところです。いずれにしても勤務の負担にならないような対策は取っていかざるを得ないのかなと

- 委員 思っております。
数人の市議会議員から不登校対策や特別支援教育についての質問がありましたが、相談の体制としては、スクールカウンセラー・ソーシャルワーカー・教育相談室・中間教室というように、市はいろいろとご配慮をいただいておりますが、もう一步踏み込んでハード面からソフト面、いわゆる教員一人一人がどのように子どもに対応しているかというところにシフトしながら、もう一度日々の教育活動を見直していくことをしないと、制度面だけでは子どもへの支援ができない状況が生まれてきているのかと思っておりますので検討いただきたい。
- 相談体制について、教職員が保護者に伝えるときの温度差があるような気がします。相談を持ち掛けても「大丈夫だから」というところで、担任止まりで終わってしまったり、それ以上相談が進まなかったりというようなケースもあったり、教育相談やスクールカウンセラーとのいろいろなことから、必要があれば教育支援委員会や就学相談へ繋げて行く、その手順や道筋についても理解していない教職員も中にはいて、途中で相談が頓挫していることもありますので、もう一度学校現場、校長・教頭だけではなく、担任や教科担任の教職員まで周知をして、学校全体で支援ニーズのある子どもへの支援をお願いしたい。
- 11 ページにICT機器の教育について記載されていますが、子どもたちがタブレット端末等を使用するにあたっての視力への問題や、脳の発達途上にある子どもたちですので、そこに及ぼす影響とかがあちこちで言われ始めていますので、その辺の兼ね合いも十分検討しながら、こうした機器を上手に使いながら乗り切っていけたらと思っております。
- 教育長 今のご意見等を、校長会や学校訪問時に現場でも気を付けて指導していただけるようにしっかりとやっていきたいと思っております。
- 委員 通学路の合同点検ですが、以前いただいた資料にある 12 箇所については対策が完了したということで良いか。残りの 1 箇所だけ対応していないということで良いか。
- 教育部長 市ホームページに通学路の交通安全プログラムを掲示しております、そこで最新の状況がわかるようになっております。対策が必要な箇所が 13 箇所あり、その右側に対策内容が記載してありますが、13 箇所の内、市道関係が 10 路線あり、その中で対策の内容にある 13 の対策が終了しています。市道関係の対策中のものについては、令和 4 年度以降に実施します。
- 委員 議事録を見ると市が執行する対策はほぼ完了しているが、執行機関が複数ある箇所については継続中ということで良いか。
- 教育部長 そのとおりです。継続中には県道や国道、県警の公安委員会所管の横断歩道ですとか、市道でも用地買収が必要な箇所、地域の理解が必要なものについては先になります。
- 委員 石像・石碑の実態調査について、心配な石碑等の数が他の学校と比べて多いのは上山田小学校と東小学校で、まだ対応していただけないようですので対応をお願いしたい。また、上山田小学校には校舎を囲んでいる大きなヒマラヤ杉などの樹木が多く、枝の伐採などの管理についても、石碑・石像の対応と合わせて対応をお願いしたい。

歴史的風致維持向上計画について、この地域が指定されたということは非常に珍しくあまりこの地域ではないことなので千曲市の一つの目玉になるような施策になると思いますが、重伝建との関係が議会の質問でも出ているようですが、この制度法律ができた主旨で私がすごく良いと思うのはソフトな面で習俗とか伝統行事、景観を含めて、そこをもう少し浮き彫りにして補助してもっと膨らましていこうという、それについて国は予算をつけますよということですが、どうしても建物を造る、保存する方のハード面だけが目立ってしまっていていわゆる歴史的風致維持向上計画の趣旨のソフト面が感じられませんが、そのあたりの意見を伺いたい。

歴文センター所長

歴史的風致維持向上計画について、そもそものこの活用に至った経過を確認したところ、町観の事業で稲荷山と街並みを整備していくことが最初でしたが、松田家のことがあって稲荷地区が置き去りになってしまっている状況があり、当初予定していたものが実現されないまま今に至っている。今回、文化財活用計画ができましたので、それに基づいてソフトな面ができるのではないかと考えています。稲荷山地区については、本年度稲荷山イヤーと位置付けて歴史文化財センターを挙げていろいろとムーブメントを起こそうと考えていますので、ソフト面について学芸員と意見交換しながら進めてまいります。

委員

国の補助を受けやすいのは歴史的風致維持向上計画に基づく、年中行事や人の活動かと思えますので、もっと国からの補助を得る方法があると思えますので、補助金について工夫できたらお願いしたい。

歴文センター所長

6月20日に稲荷山のまちづくりに深く関わる地元の団体の代表者に集まっていたいただき、今現在の稲荷山地区に係る市の考えと今後の方向性を説明しました。その中で市の願いを簡単にはお話ししましたが、いろいろな団体がある中で目指すところは一緒だが、街の中の統一が取れていないということが過去の傾向としてありますので、今後、連合会的な組織ができればソフトな事業に関して国の補助金活用でき、いろいろな事業ができるのではないかと考えています。

委員

総合運動公園基本構想について、令和2年頃から戸倉体育館周辺活用方針についてスポーツ振興課長から報告を受けているが、その中にある「する・見る・支える」これは地域の活性化にもなるということで期待していますが、議事録を見ると市議会議員はこのことを知らなかったというような表現になっていますがどういふことでしょうか。

スポーツ振興課長

総合運動公園基本構想の主管課は都市計画課になりますが、戸倉体育館周辺活用方針については、令和3年3月に総合運動公園基本構想策定にあたっての最初の資料として作成したものです。こちらに関して市議会委議員からいつ作成したものかと質問があり、5月20日に市長から説明をしたところです。戸倉体育館周辺活用方針で野球場の位置や体育館の規模などを第一段階の検討としてある程度示したことが、誤解を与える結果となったしまった。総合運動公園基本構想の一番最初の検討という説明が市として少し不足してというところでお詫びを申し上げました。

委員

ヤングケアラーとして認められている方がいるが、私の懸念としては、各家庭で子どもたちがお手伝いをしていると思うが、それが調

査していくうちにヤングケアラーになっていくような、ですので本当にヤングケアラーなのか、それとも単なるお手伝いなのか、その辺りの見極めはどのように考えているか。

通学路の安全点検に関する再質問について 13 箇所に限らず、最優先で対策を講じて欲しいところが他にもあったのに 1 箇所に絞ってといったところが良くなかったということか。

教育総務課長

昨年度に教育委員会で学校への聞き取りをしたという答弁をしたその件数につきましては、こども未来課で児童虐待の担当をしておりますのでそこと情報共有しながら、このご家庭についてはやはりお手伝いのレベルではないということで、その認識の上での把握した件数となっています。お手伝いとヤングケアラーの認識の違いについて「ヤングケアラーとは」といったところの周知徹底を子どもたちも大人もしっかりと行っていき、住み分けをしていかないといけないと考えています。

教育部長

報道で伊那市は 172 箇所あるのに千曲市は 13 箇所で控えめな数字ではないかとの質問をいただきました。今回の合同点検は、抜け道やポイントを絞った形での緊急点検で、市道関係では予算の関係もありますので緊急的に学校の方で一番大事な箇所を上げていただき点検を行った。対策内容には 48 箇所位ありますが、千曲市は正直に 13 箇所を上げてしまった。千曲市も箇所数で上げていけば 40 箇所位にはなる。13 のエリアで対策を実施していくということでご理解いただきたいと思います。

委員

29 ページの小中学校のバス利用について、商工会議所に所属していない業者を利用しているとの指摘ですが、これは安全面や防災面などの対策上のことがあって聞いているのか。

教育総務課長

バス業者に関しましては、商工会議所に属しているかないかは関係ありません。この質問につきましては保留とし、次回の委員会で報告しますが、バス業者は、市の物品購入登録者名簿に登録のある業者ですので問題はありません。

委員

27 ページの学校行事への来賓出席について、今回、初めて小学校の入学式に出席させていただきましたが、以前に地域の役をやっていた時に小中学校に来賓として出席した時の入学式の雰囲気と今回とを自分の中で比較をしてみました。コロナということもあるますが、小学校一年生の入学式が非常に落ち着いた雰囲気の中で出来ていました。以前は、体育館の中はたくさんの方がいる中で行事参加ということで、不安を覚える子どもたちが多くいて入学式の最中、いろいろなことが起こっていたと思いますが、今回 1 校しか見ていませんが、本当に落ち着いた温かな雰囲気の中で式が出来ていたように思います。今後、地域の方々に支えられている学校ですので、子どものこういった状況と地域の実情をすり合わせていくという所、オンライン等を活用しながら、出来ていけたらいいなと思います。来賓のご招待につきましては、コロナの状況にも左右されますが、各学校の実態等を考えながら出来る範囲で対応をしていくということを校長会で各学校にお願いしています。今後の音楽会、文化祭、卒業式等関しては、各学校で検討することとなります。

教育長

【報告第 15 号】 教育長、部・課長報告について
教育長

－資料に基づき説明－

- 委員 生涯学習課に関することですが、坊城平にある施設が今のところメンテナンスをしないということなので荒れる一方です。トイレについてはとても危険な状態です。冠着山に登る際の最後の砦なのですが、小学生や女性の方が利用するのにとても危険な状況になっています。地元の子どもたちが楽しみに登るといだけでなく、ものすごい数のロッククライマーがひしめき合っている状況ですので整備をお願いしたい。もう一点歴史文化財センターに関することですが、山頂に説明のプレートを置いていただいているのはとても良かったと思います。しかし、杭が短くて風が吹くと飛んで行ってしまいますので定期点検をお願いしたい。
- 生涯学習課長 トイレにつきまして、常設のトイレがありますが登山者が増える期間につきましては仮設トイレを近々設置予定です。坊城平のキャンプ場の活用については、現状の施設を活かしてというのが難しいと認識しており、生涯学習課としましては、キャンプブームということもありますので、思い切ってバンガローは廃棄してキャンプ施設に切り替えていくというような方向性の検討もしなければいけないのではないかと考えております。
- 委員 先ほど稲荷山イヤーと聞いて、稲荷山の街がこれからどういう方向に行くのかとても興味があります。14 団体の方達がそれぞれどういう方向でどういう街にしていきたいのか。その辺りをしっかりと考えていかないといけないと思っています。私は、もっと福祉の街稲荷山、福祉と共存したような方向性があれば良いと思っていますが、担当課としてはどのように考えているか。
- 歴史センター所長 稲荷山に関しては、当時の建物、町割りそういうものも合わせて残っている。そういう点でも非常に貴重だと思っています。稲荷山の皆様からは最近、お客さんも増えてきているとお聞きしていますが、来訪したお客様が立ち寄る場所が無く、駐車場も整備されていない。まずは市として出来るのは、駐車場、必要な場所の整備が必要性的について投げかけを行い、ワークショップなどで意見を出し合っていていただけて話をまとめていきたいと考えています。ワークショップについては、年内に最大3回くらい開催したいと思っています。

【報告第16号】 行事の共催・後援について
 〈質疑なし〉

【報告第17号】 7月の各課の行事予定について
 総務係長 一回定例会日程について説明—
 〈質疑なし〉

5. その他

【次回定例会の開催について】
 総務係長 一回定例会日程について説明—

【その他】
 生涯学習課長 一市町村と県による協働電子図書館事業の概要について—

6. 閉会 教育部長